

第9期

運用報告書(全体版)

インフラ関連グローバル株式ファンド
(愛称 にいがたインフラサポート)

【2026年6月22日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「インフラ関連グローバル株式ファンド（愛称 にいがたインフラサポート）」は、2026年6月22日に第9期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1
ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300（受付時間：営業日の9:00～17:00）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2021年12月20日から2031年12月19日までです。
運用方針	日本を含む世界の取引所上場株式（上場予定、DR（預託証券）を含みます。）等のなかから、防災・減災インフラ、環境インフラ、医療インフラ、デジタルインフラの4テーマに関連する企業の株式等に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	日本を含む世界の取引所上場株式（上場予定、DR（預託証券）を含む。）等を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年6月20日および12月20日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		MSCI World Index (配当込み) [円換算後]		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率				
	円	円	%	ポイント	%	%	%	%	百万円
5 期(2024年 6 月20日)	14,964	200	28.5	2,587,263.5232	24.1	96.2	－	－	4,621
6 期(2024年12月20日)	15,144	200	2.5	2,730,960.2385	5.6	93.6	－	－	4,439
7 期(2025年 6 月20日)	14,644	200	△ 2.0	2,671,221.9510	△ 2.2	94.4	－	－	3,984
8 期(2025年12月22日)	18,113	200	25.1	3,312,127.3794	24.0	93.9	－	－	4,723
9 期(2026年 6 月22日)	21,858	200	21.8	3,749,010.1120	13.2	94.8	－	－	5,581

(注) 基準価額および分配金（税引前）は 1 万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。
(注) MSCI World Index（配当込み）[円換算後] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。MSCI World Index（配当込み）[円換算後] は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しております。（以下同じ。）
(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

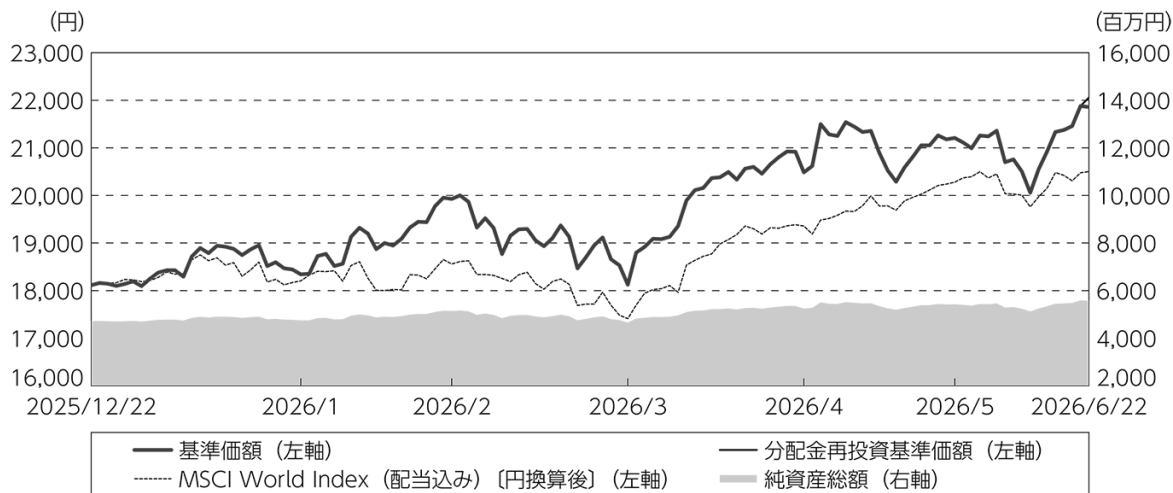
年 月 日	基 準	価 額	MSCI World Index (配当込み) (円換算後)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期 首)	円	%	ポイント	%	%	%	%
2025年12月22日	18,113	－	3,312,127.3794	－	93.9	－	－
12月末	18,094	△ 0.1	3,325,995.0832	0.4	94.4	－	－
2026年 1 月末	18,341	1.3	3,328,977.8262	0.5	95.0	－	－
2 月末	19,927	10.0	3,393,825.3742	2.5	95.0	－	－
3 月末	18,124	0.1	3,183,589.7156	△ 3.9	94.9	－	－
4 月末	20,485	13.1	3,539,478.5005	6.9	95.2	－	－
5 月末	21,208	17.1	3,708,246.6036	12.0	95.4	－	－
(期 末)							
2026年 6 月22日	22,058	21.8	3,749,010.1120	13.2	94.8	－	－

(注) 期末基準価額は 1 万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2025年12月23日～2026年6月22日）



期 首：18,113円

期 末：21,858円（既払分配金（税引前）：200円）

騰落率： 21.8%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）参考指数は、MSCI World Index（配当込み）〔円換算後〕です。
- （注）分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2025年12月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・個別銘柄で、環境インフラのアルガン、デジタルインフラのマイクロン・テクノロジー、防災・減災インフラのスターリング・インフラストラクチャーがプラスに寄与しました。
- ・為替市場で円が米ドルに対して下落（円安）したことがプラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

- ・個別銘柄で、医療インフラのボストン・サイエンティフィック、医療インフラのインスメッド、デジタルインフラのマイクロソフトがマイナスに影響しました。

※各テーマの内容につきましては、後述の当ファンドのポートフォリオの「4テーマに関連する企業について」をご覧ください。

投資環境

（2025年12月23日～2026年6月22日）

当期間の世界株式市場は上昇しました。前半は、米国・イスラエルによるイラン攻撃によりリスク回避姿勢が高まったことや、原油や天然ガス輸送の要衝であるホルムズ海峡が事実上の封鎖状態となったことで原油価格が上昇し、実体経済や企業業績への懸念が高まりました。しかし後半に入ると、市場は反発に転じました。中東情勢を巡る緊張が徐々に緩和に向かい、過度な警戒感が後退したことや、A I・半導体関連銘柄への物色が強まったことを背景に堅調な推移となりました。

為替（米ドル／円）は、上昇（米ドル高／円安）する展開になりました。日米でのレートチェックや、日本政府・日銀による為替介入により一時的に円高に振れる局面もありましたが、原油価格上昇による貿易収支悪化懸念や米連邦準備制度理事会（F R B）が今後利上げに転じる可能性が意識されたことなどから円安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2025年12月23日～2026年6月22日）

運用状況につきましては、株式等組入比率は概ね高位で推移させました。防災・減災インフラ、環境インフラ、医療インフラ、デジタルインフラの4つのテーマについては、デジタルインフラ株のウェイトを上げました。一方、環境インフラ株については、ウェイトを下げました。業種配分については、資本財株のウェイトを高位に保ちました。地域別では、主に米国と日本を中心に組入れを行っており、米国株を50％台前半から中盤、日本株を20％台中盤程度とし、2カ国で概ね75％～80％程度となりました。

4 テーマに関連する企業について

防災・減災インフラ

災害による被害の予防や軽減を目指し、より強い地域・国づくりを支える企業

環境インフラ

住みよい地球を守り、持続可能な社会のために環境面で支える企業

医療インフラ

健康と公衆衛生を守り、より先進的で革新的な医療体制を可能にする企業

デジタルインフラ

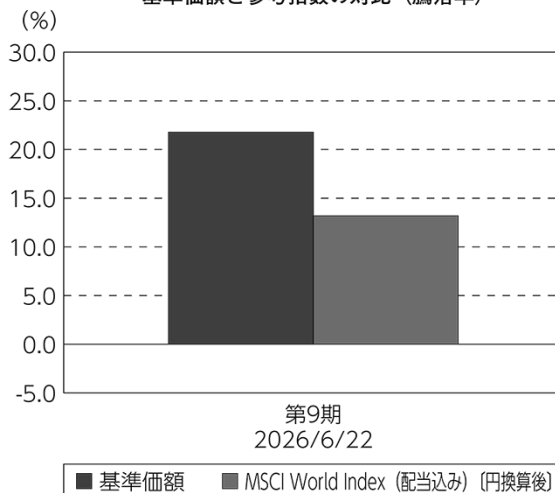
次世代通信技術など最先端の技術で、新しい世界を創造する企業

当ファンドのベンチマークとの差異

（2025年12月23日～2026年6月22日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、MSCI World Index（配当込み）〔円換算後〕です。

分配金

（2025年12月23日～2026年6月22日）

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第 9 期
	2025年12月23日～ 2026年 6 月22日
当期分配金	200
（対基準価額比率）	0.907%
当期の収益	200
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,051

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

当面の世界株式市場は堅調に推移すると予想します。主な上昇要因は企業業績の拡大と考えており、特に業績の大幅な拡大が期待されるA I 関連銘柄への資金流入が株価の上昇を牽引する見通しです。その過程では、A I 関連銘柄の過熱感を巡る議論も高まると見えています。リスク要因としては景気の停滞と物価の上昇が同時に進行する局面で利上げが選択される点が挙げられます。その場合には一定期間を経て、株価は調整局面に入る可能性があります。

インフラ関連銘柄については、デジタルインフラ株が堅調に推移すると見えています。生成A I に対する過剰投資懸念から短期的に株価が調整する場面も想定されるものの、中長期的には上昇していく確度が高いと見えています。また、A I の普及により電力需要が大幅に増加すると見込まれる中で、電力インフラを支える企業群も底堅く推移すると予想します。

（運用方針）

ファンドの基本方針に基づき、日本を含む世界の取引所上場株式等のなかから、防災・減災インフラ、環境インフラ、医療インフラ、デジタルインフラの4テーマに関連する企業の株式等に投資を行います。銘柄選定については、各テーマに関わる企業の技術、製品、成長性、収益等に着眼し、セクターやマーケット動向を勘案して組入銘柄や組入比率を決定します。今後の運用につきましては、概ね現行のポートフォリオを維持する計画です。生成A I 普及により、構造的な需要拡大が見込まれるデジタルインフラ株の組入比率を高めにコントロールする方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年12月23日～2026年 6 月22日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 165	% 0.850	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 80 ）	（ 0.411 ）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 80 ）	（ 0.411 ）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 5 ）	（ 0.027 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.023	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	（ 4 ）	（ 0.023 ）	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	3	0.015	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 2 ）	（ 0.008 ）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.007 ）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	172	0.888	
期中の平均基準価額は、19,363円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

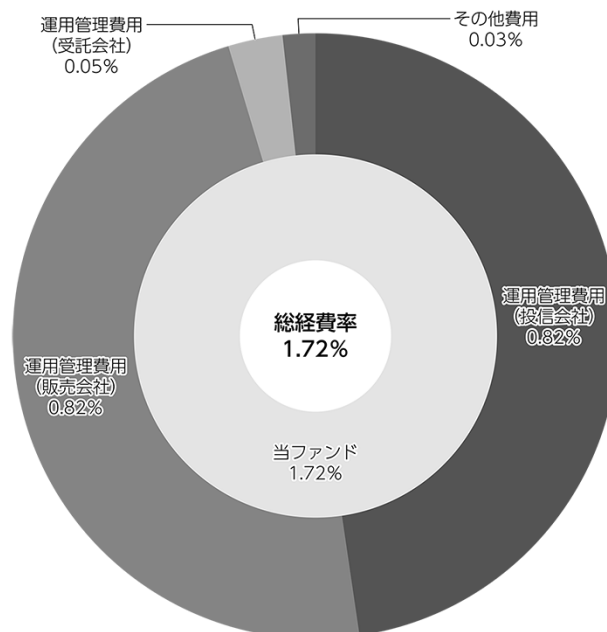
（注）各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注）各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.72%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年12月23日～2026年6月22日）

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 55 (85)	千円 416,372 (ー)	千株 108	千円 591,229
	アメリカ	百株 72 (10)	千米ドル 2,370 (ー)	百株 178	千米ドル 2,061
外 国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	ー	ー	10	158
	フランス	ー	ー	5	129
	スイス	5 (8)	千スイスフラン 78 (259)	ー (8)	千スイスフラン ー (260)
	デンマーク	ー	千デンマーククローネ ー	16	千デンマーククローネ 458

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

（注）（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

（2025年12月23日～2026年6月22日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,786,707千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,733,771千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

（2025年12月23日～2026年6月22日）

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況 B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況 D	D C	%
株式	百万円 805	百万円 53	6.6	百万円 981	百万円 55	5.6

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額（A）	1,130千円
うち利害関係人への支払額（B）	71千円
（B）／（A）	6.4％

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細 (2026年6月22日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
建設業（1.7%）				
高砂熱学工業	7.4	—	—	
ダイダン	8	8	22,184	
化学（11.7%）				
旭化成	—	15	27,352	
伊勢化学工業	1	—	—	
東京応化工業	—	7	79,905	
富士フイルムホールディングス	—	14.8	49,787	
ガラス・土石製品（10.5%）				
MARUWA	0.8	0.8	56,312	
ニチアス	7	21	84,315	
非鉄金属（13.6%）				
三井金属	—	0.6	31,758	
古河電気工業	—	0.9	52,200	
住友電気工業	—	4.5	60,750	
フジクラ	4.5	6	36,966	
機械（13.2%）				
日本製鋼所	5.8	3.8	31,019	
荏原製作所	7.5	7.5	50,812	
オルガノ	4	2	35,450	
三菱重工業	17	15	58,635	
電気機器（39.0%）				
キオクシアホールディングス	—	0.4	43,480	
イビデン	—	1.5	39,637	
日立製作所	12.8	6.4	31,129	

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
三菱電機	16	14	86,562	
シンフォニアテクノロジー	4.5	2	33,280	
明電舎	8	6	66,240	
オムロン	—	4.5	27,454	
TDK	15	15	60,945	
横河電機	8	—	—	
アドバンテスト	4	3	96,510	
村田製作所	—	3	36,750	
輸送用機器（2.4%）				
川崎重工業	4	10	32,430	
精密機器（5.1%）				
東京計器	8	4	27,360	
HOYA	—	1.5	40,462	
電気・ガス業（—%）				
東京瓦斯	7	—	—	
情報・通信業（—%）				
日鉄ソリューションズ	8	—	—	
野村総合研究所	4	—	—	
卸売業（2.8%）				
伊藤忠商事	4	20	36,950	
合 計	株 数 ・ 金 額	166	198	1,336,637
	銘柄数<比率>	23	28	<23.9%>

（注）銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注）合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注）評価額の単位未満は切捨て。

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
CARPENTER TECHNOLOGY		10	12	703	113,728	資本財
CORNING INC		46	46	896	144,895	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
EMCOR GROUP INC		5	3	250	40,557	資本財
JABIL INC		11	11	409	66,105	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APTARGROUP INC		11	11	132	21,388	素材
BOSTON SCIENTIFIC CORP		40	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
QUANTA SERVICES INC		6	6	421	68,090	資本財
CRH PLC		27	27	300	48,536	素材
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		8	14	646	104,550	半導体・半導体製造装置
ENTERGY CORP		36	36	399	64,639	公益事業
GRANITE CONSTRUCTION INC		26	26	381	61,624	資本財
ELI LILLY & CO		2	3	329	53,258	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NISOURCE INC		90	90	425	68,734	公益事業
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		20	20	108	17,452	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARGAN INC		18	16	1,182	191,037	資本財
MOTOROLA SOLUTIONS INC		10	10	395	63,859	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
WABTEC CORP		5	12	328	53,101	資本財
UNITEDHEALTH GROUP INC		4	9	360	58,315	ヘルスケア機器・サービス
ORACLE CORP		24	6	110	17,868	ソフトウェア・サービス
MUELLER WATER PRODUCTS INC-A		90	90	235	38,003	資本財
PRIMORIS SERVICES CORP		10	—	—	—	資本財
AECOM		20	20	137	22,239	資本財
TRANE TECHNOLOGIES PLC		6	9	435	70,305	資本財
SERVICENOW INC		15	12	114	18,430	ソフトウェア・サービス
SPOTIFY TECHNOLOGY SA		4	4	187	30,256	メディア・娯楽
Q2 HOLDINGS INC		40	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PENTAIR PLC		20	20	148	24,020	資本財
DOXIMITY INC-CLASS A		50	50	102	16,531	ヘルスケア機器・サービス
MIRION TECHNOLOGIES INC		110	110	204	33,081	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
RB GLOBAL INC		20	20	221	35,736	商業・専門サービス
GE VERNOVA INC		—	4	443	71,732	資本財
KNIFE RIVER CORP		20	20	172	27,872	素材
UL SOLUTIONS INC - CLASS A		30	30	274	44,281	商業・専門サービス
EVERUS CONSTRUCTION GROUP		20	20	315	50,971	資本財
GODADDY INC - CLASS A		12	12	92	14,939	ソフトウェア・サービス
ARCHROCK INC		100	100	369	59,743	エネルギー
PENUMBRA INC		8	8	253	41,007	ヘルスケア機器・サービス
BWX TECHNOLOGIES INC		16	16	328	53,108	資本財
AMAZON.COM INC		11	11	268	43,442	一般消費財・サービス流通・小売り
AUTODESK INC		7	7	135	21,924	ソフトウェア・サービス
GILEAD SCIENCES INC		22	22	272	43,999	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPHABET INC-CL A		25	25	920	148,684	メディア・娯楽
HONEYWELL INTERNATIONAL INC		12	12	274	44,409	資本財
MICRON TECHNOLOGY INC		—	8	907	146,602	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORP		9	9	189	30,642	半導体・半導体製造装置
OSI SYSTEMS INC		12	12	267	43,201	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TERADYNE INC		—	10	437	70,767	半導体・半導体製造装置
TRIMBLE INC		28	28	137	22,243	ソフトウェア・サービス
AAON INC		20	40	546	88,375	資本財

インフラ関連グローバル株式ファンド（愛称 にいがたインフラサポート）

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC		20	20	134	21,725	ヘルスケア機器・サービス
INSMED INC		21	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STERLING INFRASTRUCTURE INC		5	10	861	139,279	資本財
AGILYSYS INC		36	9	78	12,727	ソフトウェア・サービス
POWELL INDUSTRIES INC		5	15	445	72,041	資本財
INTUITIVE SURGICAL INC		6	6	244	39,441	ヘルスケア機器・サービス
MICROSOFT CORP		16	5	189	30,655	ソフトウェア・サービス
APPLE INC		20	20	596	96,316	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ENSIGN GROUP INC/THE		16	16	245	39,727	ヘルスケア機器・サービス
BROADCOM INC		5	5	205	33,237	半導体・半導体製造装置
EXPEDIA GROUP INC		8	8	192	31,143	消費者サービス
CONSTRUCTION PARTNERS INC-A		20	20	245	39,682	資本財
ARGENX SE - ADR		5	6	526	85,103	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CONSTELLATION ENERGY		6	6	164	26,572	公益事業
APPLOVIN CORP-CLASS A		5	3	140	22,771	ソフトウェア・サービス
AVEPOINT INC		80	80	83	13,458	ソフトウェア・サービス
TALEN ENERGY CORP		4	2	87	14,100	公益事業
WAYSTAR HOLDING CORP		58	58	107	17,311	ヘルスケア機器・サービス
SOLSTICE ADV MATERIALS INC		3	3	25	4,148	素材
NATERA INC		20	20	462	74,791	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	1,495	1,399	21,216	3,428,539	
	銘 柄 数 < 比 率 >	66	65	—	<61.4%>	
(カナダ)				千カナダドル		
AECON GROUP INC		100	100	437	49,829	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	100	100	437	49,829	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.9%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SAP SE		10	5	67	12,420	ソフトウェア・サービス
SIEMENS ENERGY AG		24	19	320	59,433	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	34	24	388	71,853	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<1.3%>	
(ユーロ…フランス)						
SCHNEIDER ELECTRIC SE		15	10	289	53,563	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	15	10	289	53,563	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.0%>	
(ユーロ…オランダ)						
ARCADIS NV		35	35	119	22,101	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	35	35	119	22,101	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.4%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	84	69	796	147,517	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<2.6%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
ASTRAZENECA PLC		17	17	224	48,055	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	17	17	224	48,055	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.9%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING AG		8	8	255	51,137	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SANDOZ GROUP AG		72	72	489	97,746	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACCELLERON INDUSTRIES AG		26	26	221	44,303	資本財
GALDERMA GROUP AG		20	25	431	86,148	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	126	131	1,397	279,335	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<5.0%>	

インフラ関連グローバル株式ファンド（愛称 にいがたインフラサポート）

銘		柄		期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
				株 数	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額					
(デンマーク)				百株	百株	千デンマーククローネ	千円	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZEALAND PHARMA A/S				16	—	—	—	
小 計	株 数 ・ 金 額	株 柄 数 < 比 率 >		16	—	—	—	
				1	—	—	< — % >	
合 計	株 数 ・ 金 額	株 柄 数 < 比 率 >		1,838	1,716	—	3,953,276	
				77	75	—	< 70.8 % >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成 (2026年 6 月22日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
株式	千円 5,289,914	% 93.2
コール・ローン等、その他	385,999	6.8
投資信託財産総額	5,675,913	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（4,176,927千円）の投資信託財産総額（5,675,913千円）に対する比率は73.6%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝161.60円、1カナダドル＝114.00円、1ユーロ＝185.18円、1イギリスポンド＝213.60円、1スイスフラン＝199.88円、1スウェーデンクローナ＝16.84円、1デンマーククローネ＝24.78円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年6月22日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,675,913,875
コール・ローン等	378,565,126
株式(評価額)	5,289,914,593
未収配当金	7,430,374
未収利息	3,782
(B) 負債	94,434,231
未払収益分配金	51,070,568
未払信託報酬	43,030,579
その他未払費用	333,084
(C) 純資産総額(A－B)	5,581,479,644
元本	2,553,528,429
次期繰越損益金	3,027,951,215
(D) 受益権総口数	2,553,528,429口
1万口当たり基準価額(C／D)	21,858円

- (注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、2,1858円です。
(注) 当ファンドの期首元本額は2,607,538,648円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は54,010,219円です。

○損益の状況（2025年12月23日～2026年6月22日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	23,771,921
受取配当金	22,068,839
受取利息	1,703,082
(B) 有価証券売買損益	1,027,333,948
売買益	1,421,788,528
売買損	△ 394,454,580
(C) 信託報酬等	△ 43,779,235
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,007,326,634
(E) 前期繰越損益金	2,101,672,156
(F) 追加信託差損益金	△ 29,977,007
(配当等相当額)	(19,582,351)
(売買損益相当額)	(△ 49,559,358)
(G) 計(D＋E＋F)	3,079,021,783
(H) 収益分配金	△ 51,070,568
次期繰越損益金(G＋H)	3,027,951,215
追加信託差損益金	△ 29,977,007
(配当等相当額)	(19,582,351)
(売買損益相当額)	(△ 49,559,358)
分配準備積立金	3,057,928,222

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 収益分配金

決算期	第9期
(a) 配当等収益(費用控除後)	22,782,510円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	984,544,124円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	19,582,351円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	2,101,672,156円
分配対象収益(a＋b＋c＋d)	3,128,581,141円
分配対象収益(1万口当たり)	12,251円
分配金額	51,070,568円
分配金額(1万口当たり)	200円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税引前）	200円
支払開始日	2026年 6 月 26 日（金）までの間に支払いを開始します。
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店

＜お知らせ＞

- ・販売会社と委託会社は、ファンドの信託報酬（日々の純資産総額に対し年率0.2%を乗じて得た額）から、新潟県のインフラ関連事業を応援するために寄附を行います。
なお、作成対象期間中、寄附は行いませんでした。
- ・一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年 4 月 1 日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款の記載変更を行いました。（実施日：2026年 4 月 1 日）